

石井西地区社会福祉協議会では、色々な研修会や行事に参加しました！

石井地区まちづくり協議会・福祉講座

7月19日（金）石井支所会議室会場とオンライン参加で199名が福祉講座に参加しました。

今回は、『女性の視点で考える防災』をテーマに、日本防災士愛媛県支部 支部長、女性と防災の会 代表 小國恵子氏を講師に、女性の声で改善された避難所運営の事例を教えていただきました。大震災を経験して分かったこととして、避難所のリーダーの多くが男性で、避難所の運営には多様な視点を持った女性の参画が必要であること。女性も地域を守る役割を担っていかなければいけないと話されました。



防災士 小國恵子氏



かき氷は、今年も大行列！



輪投げも大賑わい！

サマーフェスティバルに参加

8月17日（土）今年も石井地区の活性化につなげていこうとサマーフェスティバルが開催され、石井西社協もかき氷、輪投げ、ジュース販売のブースを出店しました。昨年より暑さが厳しく大変でしたが、輪投げコーナーにも多くの子どもたちの行列が…。ご参加ありがとうございました♪

令和6年松山市福祉大会

9月2日（月）約800人の民生児童委員が市民会館に集まり、松山市福祉大会を開催しました。

石井西地区からは、4名の方が表彰されました。

松山市長表彰 地域福祉活動功労者 山口照子さん、細川ヒロ子さん（見守り員）

松山市社会福祉協議会会长表彰 ボランティア活動功労者 岡部 豊さん、大西きく枝さん（見守り員）

また、今年の群読コンクールで金賞を受賞した済美平成中等教育学校放送をはじめ、エキシビションを行った、みならミュージカルフレンズとみんなだいすきの3グループが素晴らしい群読を披露しました。

第72回愛媛県社会福祉大会

10月8日（火）愛媛県県民文化会館メインホールにおいて第72回愛媛県社会福祉大会が行われました。

石井西地区からは、3名の方が表彰されました。

永年勤続民生児童委員表彰 児玉真理さん、有光登美さん、松本清味さん

また、講演では、『ガンが教えてくれたこと～自分に向き合って見つけた夢～』と題して、ガンをきっかけに、サラリーマンから歌手に転身、夢をかなえた木山裕策氏のお話と優しい歌声に感動しました。

編集後記

福祉だより86号をお届けします。今夏はとても暑い日が多く、熱中症警戒アラートの出る日が続き、猛暑にへとへとなりましたが、パリではオリンピックが開催され、熱戦を繰り広げたくさんの感動をもらいました。

能登半島では、1月1日の地震に続き、9月に記録的豪雨が襲いました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。全国的に地震や豪雨の被害が続いている。災害についての備えをしっかりとしなければと強く思いました。

本誌に関するお問い合わせは、（石井西地区社協会長高市宅）まで

Eメール：nisyakyou30925@gmail.com

～石井西 やすらぎの町 愛の町～

石井西の福祉だより

第86号（令和6年11月1日発行）

| | |
|--------------|----------|
| 石井西地区人口 | 28,713 人 |
| 男 | 13,615 人 |
| 女 | 15,098 人 |
| 65歳以上 | 7,480 人 |
| 高齢率 | 26.05 % |
| (令和6年4月1日現在) | |

発行所：石井西地区社会福祉協議会

夏休み企画『楽しく学ぼう！防災ゲーム』

令和6年7月23日（火）、今年も夏休み企画「楽しく学ぼう！防災ゲーム」を開催しました。古川集会所2階会議室において、小学生の子どもたちや家族の皆さんと防災ゲームを使って遊びながら「防災」について学びました。

宮城発

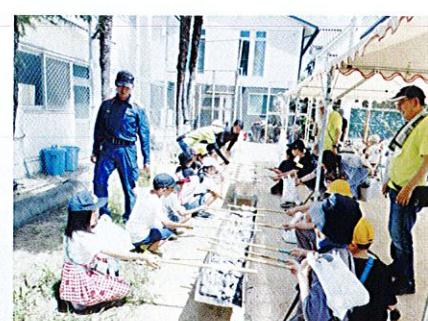
今回の防災ゲームは、持ち出し品ゲーム「これ持ってぐ～！」。災害が起きて避難が必要になったとき、避難所に持って行かなければならない物は、人それぞれ違います。何を持って避難するのが良いかを学び、考えるゲームです。参加した児童は、揃っている“基本セット”以外に、自分がひいたキャラクターシートの人物が必要としている持ち出し品の“あつめるカード”を3枚揃えたら「これ持ってぐ～！」と言ってあがれるゲームを楽しんでいました。



▲説明を真剣に聞いてゲームスタート！



▲的をねらって消火開始！



▲お楽しみのツイストパン！



◀最後は、松山市南消防署員の方からのお話を聞いて終了となりました。



ミンジー、
何を持って行
こうかな～

第3回『子育てパパ＆ママのためのオンライン防災講座』



講師の奥宮啓介先生と石井けいこ先生

9月21日（土）10：00から「子育てパパ＆ママのためのオンライン防災講座」を実施しました。

今回は、松山市市民防災安全課 奥宮啓介先生と、昨年度も講師をしていただいた防災士で松山市乳幼児親子教室・女性限定リラクゼーションサロン「こまめハウス+」の石井けいこ先生にご協力いただき、知っておきたい避難所のことや、防災アイデアについて教えていただきました。



| 避難所のいいところ・困るところ | |
|-----------------|-------------|
| いいところ | 困るところ |
| 人がいて安心 | 人がいてストレス |
| 情報が入りやすい | 子どもが自由に遊べない |
| 物資が手に入りやすい | すぐには物資が届かない |
| | 犯罪のリスクも… |

避難所の実情は？（緑町土砂災害では・・・）

- 7/11 避難所開設35カ所
- ↓
- 7/12 緑町で土砂災害発生
(警戒レベル5緊急安全確保発令)
- 7/15 清水公民館、番町公民館、東雲公民館以外は閉鎖
- ↓
- 7/21 全ての避難所を閉鎖
一時、最大119名が避難



ブレイクタイム① 楽しく学ぼう！防災ダック
あひるは地震のポーズ！ みんな、覚えたかな～

今日からできる！プラスワン防災アイデア

- ① 避難時の持ち物 避難時の荷物は最小限に！
防災リュックを用意しよう！
子どもの遠足リュックを防災リュックとして活用。遠足のタイミングで中身を見直すと◎
- ② 普段の持ち物 防災ポーチを作つみよう！
いつも持ち歩いているポーチにプラスアルファ車のキーに笛・携帯ライト・お菓子のグミ（ストレス軽減、咀嚼唾液でお口のケア）自分にとっての大変なものをプラス。
- 家族の防災カードを作つみよう！



ブレイクタイム② もぐもぐタイムで防災トーク！
お子さんは、どんなお菓子を食べてますか？
皆さんに防災についてのご意見をお聞きしました。

「子育てパパ＆ママのためのオンライン防災講座」第3弾。参加した方から「勉強になりました。参加して良かったです。」と、メッセージをいただきました。大変ですが、今後も続けていきたいですね。

西石井で3回シリーズの介護教室開催

7月7日（日）、8月25日（日）に西石井分館で開催された介護教室。
様々な形で高齢者対策を進めている西石井町内会が主催しました。

愛媛県全域の高齢者施設などを訪問して幅広く活動中の愛媛県在宅介護研修センター長 金田由美子先生を講師に、介護の基礎についてお話し頂きました。

「介護には良い介護と悪い介護があります。」と、金子先生の熱の入った言葉に釘づけになりました。「介護教室を受けて良かった。」「もっと早く



研修を受けてたら良かった。」「今後、何度も講座を実施して欲しい。」と好評でした。

● 第3回は、11月24日（日）午前10時から行います。
皆様、ぜひご参加ください。お待ちしています。

石井西地区第4期地域福祉活動計画の策定を行います！

みんなの（ふだんの）（くらしを）（あわせにするために！）

松山市と松山市社会福祉協議会は、令和6年3月に第5期中期計画『このまちのえがおプラン』（令和6年度～令和10年度）を策定しました。この計画と連携・協働できるよう、石井西地区社会福祉協議会では、第4期地域福祉活動計画（令和7年度～令和11年度）を策定します。

地区社協が策定する地域福祉活動計画とは…

『地域住民だれもが安心して暮らせるまちづくり』を目指して、自分たちの地域の特性（魅力や強み・弱み）を把握するとともに、地域の課題を洗い出して、その解決のために地区社協として今後どのような目標をもって活動に取り組んでいくのか、を中期的にまとめた計画です。

石井西地区では、この5年間で高齢率が約2.5%増加し、併せて、高齢者の単身世帯が増えたことから、高齢者が抱える生活課題が顕著になってきました。また、妊娠から出産・子育てまで若い世代が抱える課題も複雑化してきています。加えて、災害に対する対応も重要な課題です。

こういった課題を地域で共有することで、住民の地域福祉活動への参加意識を高めて、地域住民主体の地域活動を進めていくことが大切です。

現在は、第3期計画のもと、『石井西 やすらぎの町 愛の町』を基本理念に5つの基本計画と重点目標を設定し、それを達成するための33個の個別計画を立て、事業を推進しています。今回、現活動の点検、見直しを行い、石井西地区にとって必要な内容の第4期活動計画になるよう策定をすすめていますが、同時に新計画に繋げていくべく、今年度活動してまいりますのでご協力いただきますようお願い申し上げます。

石井西地区社会福祉協議会 会長 高市絵美

